

(開催報告)

2020～2021 年 「NEW BUSINESS アカデミー」

開催趣旨

1. 広い意味でのネタ探しをどうしていけばいいのか

情報に対してアンテナを高く張り、いかに、ビジネスとしての嗅覚を高めていくにはどうするのか。

2. ターゲット市場の設定とマーケティングの実践

仮想ターゲット市場をどう設定して、何を調査し、ターゲット市場を押さえていくのか？

3. 新規事業開発の成長段階

phase1(企画・テストマーケティング)⇒phase2(インキュベーション段階)⇒phase3(事業の安定期)と進む中で、どのようにマイルストーンを設定すればいいのか・マイルストーンで考えるべき要点や投資すべき対象・マーケットのズレの調整など・ビジネスモデルの変革をどのように捉えて、進めているのかの事例研究など。また、撤退基準の在り方などを議論していく。

4. ビジネスモデルの策定のポイントと構造の理解

投資型モデルなのか・変動費型モデルなのか・限界利益・貢献利益の理解と営業キャッシュフローを

営業利益=EBIT(Earnings Before Interest and Tax)

税引き後利払い前利益=営業利益×税率=EBIAT(Earnings Before Interest After Tax)

償却前利払い前利益=EBITDA(Earnings Before Interest and Tax and Depreciation and Amortization)

の理解と共に。

5. ビジネスモデル変革のタイミング

実際にスタートしてから・2～3回はマイルストーン時までには・ビジネスモデルを想定のままではなく、変革を必要とするケースが多い。そのタイミングと発足をどう身につけるのか？

開催形式

議長団

北上 真一氏 静岡県立大学 経営情報学部 特任教授

黒木 敏英氏 全日本空輸株式会社 デジタル変革室企画推進部長

小原 正之氏 学校法人東京理科大学 経営企画部次長

前半(60分)講師によるご講演

後半(90分)質疑応答と各社の実情を踏まえた意見交換

本年度はコロナ禍のため、全回 Zoom ミーティングにて開催された。

参加企業

(21企業)

全日本空輸(株)

(株)ハレックス

(株)オカムラ

(株)リクルートテクノロジーズ

(株)JTB ビジネスイノベーターズ

インテル(株)

味の素(株)

住友電気情報システム(株)

日本ユニシス(株)

東京ガス(株)

AJS(株)

トライビュー・イノベーション(株)

日本ハムシステムソリューションズ(株)

システムズ・デザイン(株)

学校法人東京理科大学

(株)ジインズ

アイエックス・ナレッジ(株)

味の素食品(株)

(株)リクルート

ハートコア(株)

日鉄ソリューションズ(株)

開催日

(奇数月の第2金曜日)

2020 年

第1回 11月13日(金) 16:00～18:30

2021 年

第2回 1月15日(金) 16:00～18:30

第3回 3月12日(金) 16:00～18:30

第4回 5月14日(金) 16:00～18:30

第5回 7月9日(金) 16:00～18:30

第6回 9月10日(金) 16:00～18:30

■第1回 2020年 11月13日(金) 16:00～18:30

『拡大するワーケーションの可能性と課題』

～ポストコロナに向けて～

【講師】田中 敦 様

国立大学法人 山梨大学大学院総合研究部生命環境学域 教授

(観光政策科学特別コース)

JTBに入社し教育旅行・インバウンドやイベントなどの営業・企画や米国本社・欧州支配人室での人事担当等を経験後、2000年に社内ベンチャーとして福利厚生アウトソーシング事業を起業。その後、モチベーション事業会社やJTB総合研究所を経て2016年、山梨大学に観光政策科学特別コースが設置されたのを機に現職。

【概要】

「ワーケーション(Workation)」という言葉をご存じですか?「Work(仕事)」と「Vacation(休暇)」を組み合わせた造語で、「リゾート地や地方等の普段の職場とは異なる場所で働きながら休暇取得等を行う仕組み」です。「個人が主体的に選択する、日常的な仕事(ワーク)に、非日常的な休暇(バケーション)の感覚を埋め込んだ柔軟な働き方」であり、「新たな働き方」(ワークスタイル)として注目されています。

1. 仕事の時間と場所に縛られない「ワーケーション」という働き方
2. さまざまな期待が寄せられるワーケーション
3. ワケーション制度の普及と定着に向けた課題
4. ワケーションが生み出す新たな価値とインパクト

ご参考: <https://toyokeizai.net/articles/-/370224>

■第2回 2021年 1月15日(金) 16:00～18:30

『感染症クライシス』

～わが国の医薬品サプライチェーンの問題点～

【講師】坂巻 弘之様

神奈川県立保健福祉大学 大学院ヘルスイノベーション研究科教授

北海道大学薬学部卒業。慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了。経営学修士・医学博士。2000～2006年財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会主席研究員兼研究部長。2006年財団法人医療科学研究所客員研究員。2006年より名城大学薬学部教授。2019年から現職。専門は、医療経済評価(薬剤経済学)、疾病管理、医療費分析。厚生労働省が2020年3月に立ちあげた医薬品安定確保の有識者会議のメンバーでもある。

【概要】

新型コロナウイルスの流行拡大は、医薬品原薬の供給を中国やインドなどに過度に依存することのリスクを改めて突きつけた。医薬品サプライチェーンについて世界ではどのような問題が発生しており、わが国では何を教訓とすべきか。

- ・新型コロナウイルスにより明らかとなった世界の医薬品サプライチェーンの問題点
- ・日本の医薬品製造と供給の脆弱性
- ・医薬品製造の安全保障論と国産回帰の議論
- ・医薬品サプライチェーンについてわが国は何に取り組むべきか

■第3回 2021 年 3 月 12 日(金) 16:00～18:30

『教育で世界をつなぐ』

【講師】楊 舸 様

行知学園株式会社 代表取締役社長

幼少期を沖縄で過ごし、一旦帰国した後、大学進学時に留学生として再度来日し、受験仲間と共に留学生専門の大学進学予備校「行知(こうち)学園」を設立。2017 年には、中国国内で日本の情報を発信するための「中日文化交流センター」を上海に設立。日本留学の意義や魅力を熟知した留学生たちが、中日両国の絆を深めてくれることに尽力。

【講演概要】

- ・グローバル的目線で教育の格差を見出し、新規の教育マーケットを開拓する
- ・教育ビジネスで生まれたグローバル人材が、さらにグローバルなビジネスチャンスを広げる
- ・高度な人材が育ち、各自が糸となり、紐となり、絆(キズナ)となり国々をつなぐ
- ・このグローバル人材を活用する肝はどんなところにあるのかを探る

■第4回 2021 年 5 月 14 日(金) 16:00～18:30

『エネルギーの未来』

～テクノロジーがもたらす価格破壊と近づく限界コストゼロ社会

【講師】北澤英理子様

東京ガス株式会社 最適化戦略部副部長

【概要】

2020 年代に風力や太陽光といった再生可能エネルギーが化石燃料を価格面でも凌ぐ。それが社会にもたらすインパクト、すなわちエネルギーのコストが限りなくゼロに近づくことで起きる世の中の変化・石油産業の衰退などについて議論を深める。エネルギー産業は再生可能エネルギー価格の劇的な下落によって Disrupt されつつある。再生可能エネルギーの活用に必要なストレージは現在高価格であるが、今後急激な低価格化が見込まれている。化石燃料の終焉はもうすぐ訪れるだろう。再生可能エネルギーの台頭は、自動車産業にも大きな影響を及ぼす。自動運転の実用化の時期は近づいており、早い地域では 3 年以内に実現する。EV と自動運転が普及すれば、暮らしの中での移動の概念も変化し、保険業界・不動産業界の収益構造も大きく変わっていく。

■第5回 2021 年 7 月 9 日(金) 16:00～18:30

『暮らしにワクワクを』

～どこでも village の作り方～

【講師】橋村和徳様

株式会社 VILLAGE INC(ヴィレッジインク)代表取締役社長

東京の大学を卒業後、テレビ局勤務 3 年を経て、IT ベンチャーの起業に参画。営業部門長として丸 8 年勤務。さらなる事業拡大をすべく中国市場を開拓しに渡中。その後、密かに温めてきた西伊豆の秘境を舞台にした事業で独立を決意し帰国。グランピングという言葉がない時代、2012 年、1 日一組のキャンプ場を立ち上げた。

【概要】

◇“Living & Learning with Nature“

「自然の恩恵を活かした空間と忘れかけていた非日常体験をもって、人々に感動の時を提供する」をミッションに、地域資産を活かしたサービス「VILLAGE」の提供と新しいワークスタイルの構築に取り組む。2012 年の創業以来「#何もないけど何でもある」を合言葉に、一見無価値とされていた地域の遊休資産に新たな命を吹き込み、1日1組限定船でしか行けないキャンプ場の運営など、非日常体験のサービス「VILLAGE」を展開。

◇JR 東日本と新しいビジネスを展開中

ベンチャーへの出資や協業を推進する CVC の JR 東日本スタートアップ株式会社と、地域資産を活用した新たなローカルビジネスを手がける株式会社 VILLAGE INC(本社：下田市)が、JR 東日本グループの持つ遊休資産を活用した新たなツーリズム開発とワークスタイルの創出の実現に向け、資本業務提携。

■第6回 2021 年 9 月 10 日(金) 16:00～18:30

『ビジネスで戦略的に動画を活用する』

【講師】薮本 直樹様

株式会社サムシングファン 代表取締役

【概要】

ウェブにとって動画活用は急務である。動画のないウェブサイトと動画のあるサイトでは来訪者の滞在時間が圧倒的に違う。動画のないサイトでは気に入らないとあっという間に離脱する。動画のあるサイトでは動画を見る確率は高く、滞在時間も長くなる。また動画の情報量は文字の情報量よりも圧倒的に多く、説得力も高く、購入やダウンロード・参加希望などのアクションに結びつく。またグーグルは文字だけのサイトと動画付きのサイトでは動画付きの方を上位表示するアルゴリズムを取っている。グーグルで上位表示されたければ動画を活用する。

動画とは何か、動画でいかに人を引き付けるか、マーケティングにどう生かすのか。

◆動画活用の3H

ユーザーの認知から購買までに必要な動画を用意

◆マルチメディア展開×効果測定でPDCAを回す

カッコいい映像をつかって流すだけの時代の終焉

(過年度・実施)

2019 年度

第 1 回『インバウンド消費が創り出すニュービジネス！』

～知恵と工夫で拡大するインバウンド消費を掴め?～

吉川廣司様 ジャパンショッピングツーリズム協会（JSTO）事務局次長

第 2 回『バイアウト・ファンドを活用した企業成長と企業再生』

植田 兼司様 いわかぜキャピタル（株）代表取締役社長

第 3 回『科学的意思決定の方法論』

山上 伸様 東京ガス株式会社アドバイザー

第 4 回『レベニューマネジメント』

北上真一様 静岡県立大学経営情報学部経営情報学科 特任教授

第 5 回『AI 関連のビジネスの可能性』

～AI 技術の最先端の状況を俯瞰し、隠れた事業の種をさぐる～

加納敏行様 大阪大学情報科学研究科 教授

第 6 回『シリコンバレー式教育システム・社会実装システム』

～失われた 30 年 何故日本経済は停滞を続けるのか～

永井道生様 日本電気通信システム(株)主席主幹兼ビジネス開発本部長

2018 年度

第 1 回『顧客とつながる企業のチャネルシフト戦略』

～オムニチャネル時代のマーケティング

奥谷 孝司様 オイシックスドット大地株式会社 執行役員

第 2 回『アナリティクスで生まれ変わる気象情報ビジネス』

越智 正昭様 株式会社ハレックス 代表取締役社長

第 3 回『旅行×デジタル いま起きていること、これから起きること』

鶴本 浩司様 株式会社マーケティング・ボイス 代表取締役社長 CEO

第 4 回『知識プラットフォームによる地球改革』

～ヘルステック、アグリテックの創造する未来の社会～

丸 幸弘様 株式会社リバネス 代表取締役 グループ CEO

第 5 回『データドリブンマーケティングの最前線』

～消費者理解の手法から商品開発まで～

神谷 勇樹様 株式会社リノシス 代表取締役

第 6 回『物流用ドローンポート構想とインドアロボティクス構想』

熊田 貴之様 ブルーイノベーション株式会社 代表取締役社長

2017 年

第 1 回「第四次産業革命 テクノロジーによる社会システム革新」

藤元 健太郎様 D4DR 株式会社代表取締役

第 2 回「IT ベンチャーは、企業の情報システム部がスピンアウト？」

長谷川 秀樹様 ハンズラボ株式会社 代表取締役社長

第 3 回「インターネットへつながる自動車の現状とセキュリティリスク」

蔵本 雄一様 合同会社 WHITE MOTION 最高経営責任者

第 4 回「ファッションテックの今後」

金山 裕樹様 株式会社 VASILY 代表取締役社長

第 5 回「ブロックチェーンのビジネス分野への適用と課題」

前嶋 陽一様 有限責任監査法人トーマツ

デロイトアナリティクス研究開発部門

第 6 回「人工知能とロボットの融合」

西村 輝一様 株式会社人工知能ロボット研究所代表取締役